

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		保育所等訪問支援 て・あーて					回答件数 7件	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点		
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	7	0	訪問先の職員の方との連携・保護者様への助言を主に行っていますが、直接支援を行う際には、それぞれのお子様に応じて必要な教具教材を使用いたします。			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	療法師・心理士・看護師・保育士等、多職種で連携を行いながら支援を行っています。基本は職員1～2名で訪問支援をしています。			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	毎日職員間で情報共有と相談の時間を設けています。その他支援者会議等多職種が参加しています。			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	内容の共有と課題や改善する点について意見交換をしました。			
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	毎日職員間で情報共有と相談の時間を設けています。その他支援者会議等多職種が参加しています。			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0	保護者様向けアンケートは、第三者委員に集計を依頼して総評をいただきました。			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	心理士・療法師による子どもの発達に関する研修を実施しています。また、外部研修の情報を集約して共有しています。			
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7	0	通所事業所でのお子様の支援を通してアセスメントを行っています。支援計画を作成する際には、お子様・保護者様のご希望をうかがっています。			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	多職種での支援者会議を経て支援計画を作成しています。			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7	0	事前訪問や電話聞き取りでの訪問先の職員の方との情報共有の機会を経て支援計画を作成をしています。			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	職員は会議や療育記録を通してお子様の状況や発達を把握し、支援計画に沿った支援を行っています。			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	共通のシートを用い、アセスメントを行っています。支援計画や療育記録は全てのスタッフが都度確認出来るようにしています。			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	計画立案の際には、お子様の発達と周りの環境を見渡して、他施設や学校・ご家庭と連携をとりながら支援内容を共有して計画を立てています。			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	職員は会議や療育記録を通してお子様の状況や発達を把握し、支援計画に沿った支援を行っています。			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	6	事前に、その日行う具体的支援内容の共有は行っていません。	直接支援を行う際は、支援内容と使用教材が適合しているか等の確認を、チームで連携して行いたいと考えています。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	支援終了後にお子様の様子や支援の振り返りを速やかに記録し、全職員で情報共有を行っています。			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	7	0	先方の環境や状況を確認して、その中でできる支援をお伝えしています。			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	7	0	支援終了後にお子様の様子や支援の振り返りを速やかに記録し、全職員で情報共有を行っています。			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	6ヵ月ごとにモニタリングを行い、必要に応じて関係機関との連携のもとで支援計画の更新を行っています。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	児童発達支援管理責任者、担当職員、必要に応じて看護師や療法士が参画しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	状況に応じて各関係機関と連絡を取り情報共有や相談を行っています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	必要書類の作成や連絡会議への参加を行っています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7	0	心理士・療法士による子どもの発達に関する研修を実施しています。また、外部研修の情報を集約して共有しています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7	0	垂水区子ども部会に参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	通所利用の際に、保護者様との意見交換を行っております。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	5	家族支援プログラムは現在行っておりませんが、外部の研修・イベントの情報を提供しています。	保護者様へのニーズをうかがう機会を持っていないことが課題です。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	ご契約時に重要事項説明書・利用契約書に沿いご説明を行っています。改訂があった場合にも都度、文書等でお知らせしています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7	0	時間に限りはありますが、必要なことはお伝えしています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	契約前に保護者様からのご希望やご意見をうかがっており、必要に応じて支援計画更新前等にも面談を行っています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7	0	半年に1回の面談でモニタリングや支援計画の説明を行い、保護者様の同意をいただいています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7	0	半年ごとの定例面談の他、必要に応じて面談の時間を設けております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	7	事業所主体でのご家族向けの会は行っていません。外部の勉強会やイベントなどのご案内を都度行っています。	保護者様のニーズをうかがう機会を持っていないことが課題です。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	苦情処理箱と第三者委員会を設置しております。ご相談やお申し入れがあった場合は迅速かつ適切に対応するよう努めています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	3	保育所等訪問支援事業として定期的な通信等は作成していません。お伝えすべき情報は法人HPに掲載しています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	ご契約時に説明し、ご理解を賜っています。引き続き、個人情報流出の危険性を職員全員で認識していきたいと思います。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	お子様とお話をする際は、安心できる場所や環境を準備するようにしています。	

訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7	0	訪問先の職員の方から、お電話等でご連絡をいただくことがあります。担当職員がご相談に応じています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	7	0	訪問支援の終わりに、ご担当者様と面談の時間をいただくようにしています。お忙しい中にご対応くださり、感謝しております。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7	0	支援終了後にお子様の様子や支援の振り返りを速やかに記録し、保護者様へ報告と意見交換を行っております。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	引き続き、個人情報流出の危険性を職員全員で認識していきたいと思います。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	7	0	信頼関係を築くことができるよう、専門性を活かしながらご相談に応じて行きたいと考えています。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	契約時に保護者様向け防災・警報マニュアルや感染症対策のおたよりを配布しています。職員訓練の実施内容は玄関に掲示しております。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	策定したBCPを基に、年間の計画に沿って、災害を想定した机上訓練および実際の避難訓練を実施しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	職員自身が危険と感じた際にはヒヤリハット報告書を作成し、法人内で速やかに共有しています。法人内での多くの事例から防止策や対応を学んでいます。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	令和7年度は全体研修を実施しました。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	保護者様と事前に丁寧にお話をした上でやむを得ず必要とした場合は、法人内の人権擁護委員会で協議をします。詳細について、お子様、保護者様に説明をし同意書にご署名をいただきます。	